

UM販売購買 リリースノート 2305E

発行日	2023/05/31
最終改訂日	2023/07/11

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 入金口座マスタ 銀行情報をマスタ参照に変更	4
2.2. 会社設定マスタの課税区分、消費税計算区分整合性チェック追加	4
2.3. 伝票明細	4
● 課税区分、消費税計算区分必須チェック追加	4
● 課税区分、消費税計算区分不整合チェック追加	4
2.4. 税額計算方法の変更	5
2.5. カスタム項目のコピー機能追加	5
2.6. 受注生産依頼 生産依頼実施時の「拠点」に初期値を設定	5
2.7. 出荷実績／入荷実績	6
2.8. 購買オーダー 項目位置変更	6
2.9. 発注明細 項目追加	6
2.10. 請求／支払予定	6
● 都度取引時の税額調整機能追加	6
● 伝票区分「発生元伝票なし」の新規作成不可	6
● 債権／債務奉行クラウド連携済み削除不可チェック追加	6
2.11. 請求締／支払締	6
● 検索項目追加	6
● 不正なデータに対するエラーチェック追加	6
2.12. 支払実績 支払手形画面と債務期日決済画面に項目追加	7
2.13. 請求書／繰越請求書	7
● 請求書と適格請求書を統合	7
● 繰越請求書への適格請求書対応	7
● 部門情報の取得元変更	7
2.14. 支払明細書 社印、会社ロゴの設定機能追加	7
2.15. 仕訳勘定奉行連携 検索条件項目の改善	7
2.16. 不具合修正	7
3. アップグレード手順	11
4. UM販売購買用設定	14
4.1. UM共通用設定	14
4.2. 入金口座マスタ 銀行／銀行支店の項目補完	14

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/05/31	1.117	発行
2023/06/19	1.117	<ul style="list-style-type: none">UM販売購買設定より下記を削除<ul style="list-style-type: none">会社設定マスタ 区分不整合データ修正伝票明細 区分不整合データ修正会社設定マスタの課税区分、消費税計算区分整合性チェック追加記載内容を修正伝票明細 課税区分、消費税計算区分不整合チェック追加記載内容を修正
2023/07/11	1.117.4	<ul style="list-style-type: none">不具合修正を9件追記

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 入金口座マスタ 銀行情報をマスタ参照に変更
- 会社設定マスタの課税区分、消費税計算区分不整合チェック追加
- 伝票明細
 - 課税区分、消費税計算区分必須チェック追加
 - 課税区分、消費税計算区分不整合チェック追加
- 税額計算方法の変更
- カスタム項目のコピー機能追加
- 受注生産依頼 生産依頼実施時の「拠点」に初期値を設定
- 出荷実績／入荷実績
- 購買オーダー 項目位置変更
- 発注明細 項目追加
- 請求／支払予定
 - 都度取引時の税額調整機能追加
 - 伝票区分「発生元伝票なし」の新規作成不可
 - 債権／債務奉行クラウド連携済み削除不可チェック追加
- 請求締／支払締
 - 検索項目追加
 - 不正なデータに対するエラーチェック追加
- 支払実績 支払手形画面と債務期日決済画面に項目追加
- 請求書／繰越請求書
 - 請求書と適格請求書を統合
 - 繰越請求書への適格請求書対応
 - 部門情報の取得元変更
- 支払明細書 社印、会社ロゴの設定機能追加
- 仕訳勘定奉行連携 検索条件項目の改善
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UM販売購買用設定] よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. 入金口座マスタ 銀行情報をマスタ参照に変更

入金口座マスタの銀行情報について、これまでは銀行マスタや銀行支店マスタの値から参照するのではなく、テキスト項目として登録されていました。

テキスト項目の銀行情報を廃止し、新たに銀行マスタや銀行支店マスタから参照する項目を追加いたしました。

本変更により、既存の入金口座マスタデータに対する銀行情報の再設定が必要です。

詳細は「[入金口座マスタ、銀行／銀行支店の項目補完](#)」をご参照ください。

2.2. 会社設定マスタの課税区分、消費税計算区分整合性チェック追加

課税区分、消費税計算区分の整合性に合わせて制御できるようになりました。

本修正により、会社設定マスタデータを保存した時にチェック内容に当てはまる場合、エラーとなります。

既存のマスタデータが下記表<正しい組み合わせ>の通りになっているか見直してください。

本件に関してサポートが必要な場合は別途、弊社担当へご連絡ください。

チェック内容

- ・課税区分「課税」と消費税計算区分(販売／購買)「計算しない」の組み合わせの時エラー
- ・課税区分「不課税」「非課税」と消費税計算区分(販売／購買)「内税」「外税」の組み合わせの時エラー

<正しい組み合わせ>

課税区分	消費税計算区分(購買／販売)
「課税」	「内税」または「外税」
「非課税」または「不課税」	「計算しない」

2.3. 伝票明細

- 課税区分、消費税計算区分必須チェック追加
以下の伝票明細の課税区分、消費税計算区分に必須チェックを追加いたしました。
- 課税区分、消費税計算区分不整合チェック追加
以下の伝票明細の課税区分、消費税計算区分に不整合チェックを追加いたしました。
本修正により、伝票明細データを更新した時や後続伝票を作成した時にチェック内容に当てはまる場合、エラーとなります。
エラーが出たらその都度、下記表<正しい組み合わせ>の通りに伝票を修正ください。
本件に関してサポートが必要な場合は別途、弊社担当へご連絡ください。
チェック内容
 - ・課税区分「課税」と消費税計算区分「計算しない」の組み合わせの時エラー
 - ・課税区分「不課税」「非課税」と消費税計算区分「内税」「外税」の組み合わせの時エラー

<正しい組み合わせ>

課税区分	消費税計算区分
「課税」	「内税」または「外税」
「非課税」または「不課税」	「計算しない」

■対象伝票明細

- ・受注見積明細
- ・受注明細
- ・出荷実績明細
- ・売上明細
- ・請求明細
- ・購買見積明細
- ・発注明細
- ・入荷実績明細
- ・仕入明細
- ・支払予定明細

2.4. 税額計算方法の変更

「伝票単位」、「請求単位」の税額計算方法にて、税抜の合計額より消費税額を計算するように変更いたしました。

適格請求書等保存方式の対応により、内税と外税の明細が混在する場合は、消費税額算出時の端数処理を1回とするため、内税を外税に統一した合計額に基づいて税額を計算する必要があります。

変更前: 税率 + 消費税計算区分(内税/外税)別に合計を求めた上で消費税額を算出
 変更後: 税率別に税抜合計を求めた上で消費税額を算出

2.5. カスタム項目のコピー機能追加

下記伝票のコピー時に、お客様独自のカスタム項目もコピー対象となるように処理を追加いたしました。

■対象伝票

- ・受注見積
- ・受注
- ・購買見積
- ・発注

2.6. 受注生産依頼 生産依頼実施時の「拠点」に初期値を設定

「生産依頼」ボタンクリック時に表示される確認画面の「拠点」にログインユーザに紐づく拠点が初期値として設定されるよう処理を追加いたしました。

2.7. 出荷実績／入荷実績

出荷実績／入荷実績を作成時、同時に工場出庫／工場入庫のレコードも作成し、在庫情報として保持していましたが、工場出庫／工場入庫のレコードは作成せず、出荷実績／入荷実績のレコード単体で在庫情報として保持するよう変更いたしました。

※在庫情報明細. 受払区分は「出荷実績明細」「入荷実績明細」で登録されるようになります。

2.8. 購買オーダー 項目位置変更

一覧画面の検索結果の仕入先の項目位置を変更し、画面スクロールの位置に関わらず仕入先が表示されるように修正しました。

2.9. 発注明細 項目追加

発注明細に参照項目「受注明細」を追加し、受注から発注を作成する際に、該当の受注明細と紐づくようになりました。

2.10. 請求／支払予定

- 都度取引時の税額調整機能追加
税額計算方法が「請求単位」の請求／支払予定伝票が作成されるタイミングで「請求／支払単位の税額」と「売上／仕入明細単位の税額」との税差額の調整明細行が、売上／仕入伝票の明細に追加されるようになりました。
請求／支払予定伝票の削除(赤伝作成)時には調整明細行は物理削除されます。
- 伝票区分「発生元伝票なし」の新規作成不可
請求／支払予定の伝票区分「発生元伝票なし」を、伝票新規作成時に選択できないようにいたしました。
※本アップグレード前のバージョンで作成された「発生元伝票なし」の請求／支払予定伝票につきましては、正常に動作いたします。
- 債権／債務奉行クラウド連携済み削除不可チェック追加
債権／債務奉行クラウドへ連携済みの請求／支払予定に対して、削除できないようチェックを追加いたしました。

2.11. 請求締／支払締

- 検索項目追加
絞り込み条件欄に請求先／支払先のあいまい検索項目を追加いたしました。
- 不正なデータに対するエラーチェック追加
請求締／支払締時に不正な売上／仕入データがある場合、これまではChatterでのみ通知されていましたが、画面にもエラーメッセージが表示するようになりました。

2.12. 支払実績 支払手形画面と債務期日決済画面に項目追加

支払実績(一括)(単票)画面から開く、支払手形画面と債務期日決画面に「伝票ステータス」項目を追加いたしました。

2.13. 請求書／繰越請求書

- 請求書と適格請求書を統合
請求書と適格請求書を統合し、適格請求書等保存方式対応に則った請求書のみが出力されるようにしました。
- 繰越請求書への適格請求書対応
繰越請求書に対して、適格請求書等保存方式対応に則った請求書が出力されるようにしました。
- 部門情報の取得元変更
部門情報(部門名、住所、電話番号、FAX番号等の情報)の取得元を、営業部門から請求部門に変更いたしました。
※設定される値の詳細は「UM販売購買:帳票ユーザガイド」をご参照ください。

2.14. 支払明細書 社印、会社ロゴの設定機能追加

支払明細書に、社印、会社ロゴを設定することができるようになりました。

※設定方法の詳細は「UM販売購買:帳票ユーザガイド」の「社印、会社ロゴの設定方法」をご参照ください。

2.15. 仕訳勘定奉行連携 検索条件項目の改善

検索条件のデータ種別に関して、これまで全種別が表示されていましたが、仕訳・勘定奉行データ作成画面に表示の種別のみとなり、選択が容易になるように改善いたしました。

2.16. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- 税率マスタ
一度登録した適用開始日～適用終了日と重複する期間に変更した際に保存が出来ない不具合を修正いたしました。
- 各伝票のコピー処理
コピーボタンクリック後、ブラウザで戻る操作を行ったり、削除ボタンをクリックすると、再度伝票がコピーされてしまう不具合を修正いたしました。
- ステータスパス
これまで複数の伝票から1つの伝票が作成される場合、複数伝票の代表1件のみステータスパスでの画面遷移ができていましたが、すべての伝票から遷移できるように修正いたしました。

■対象機能

- ・購買オーダー
- ・請求締
- ・支払締

- 出荷実績／入荷実績
出荷／入荷基準
月次伝票締／債権締／債務締修正に伴い、出荷実績／入荷実績を作成時に自社マスタの売掛／買掛締日が未設定の場合、エラーになるように修正いたしました。
- 売上／仕入
 - ・請求／支払作成フラグがONの場合に、請求締区分／支払締区分が更新できないよう制御を追加いたしました。
 - ・出荷基準で受注／発注、出荷実績／入荷実績の関連がある売上／仕入に対して赤黒修正を行い、伝票を編集した際に、明細金額計算、金額集計処理、税種別合計金額計算処理が正しく行われない不具合を修正いたしました。
 - ・請求／支払締区分が都度請求／支払の場合、請求／支払予定伝票を作成後でも売上／仕入明細の行追加ができてしまう不具合を修正いたしました。
- 請求締／支払締
明細を1件も登録していない売上／仕入伝票を請求／支払締の対象に含めると、締処理実行時にエラーになっていたため、締対象の検索時に表示されないように修正いたしました。
- 出荷指図
受注から出荷指図作成時に、受注の出荷元拠点が出荷指図に引き継がれない不具合を修正いたしました。
- 売上入力
行追加時、売上.消費税計算区分に、得意先の会社設定マスタ.消費税計算区分(販売)が初期設定されるよう修正いたしました。
- 請求締
請求締時に、対象のデータが多い場合に、締処理に失敗してしまう不具合を修正いたしました。本修正により、請求先数400件、売上明細数1000件までの締処理が可能となります。
- 購買オーダー
 - ・購買オーダー画面から購買見積明細の情報を変更した際に、購買見積明細の詳細画面にも変更情報が反映されるよう修正いたしました。
 - ・コピーボタン押下時に、コピー元の納入場所区分が空欄の場合、コピーに失敗する不具合を修正いたしました。コピー元の納入場所区分が空欄の場合は、コピー先の納入場所区分も空欄となります。
- 購買見積
購買オーダー画面から購買見積を新規作成した際に、仕入先の会社設定マスタの「消費税計算区分」「課税区分」の値が正しく引き継がれない不具合を修正いたしました。

- 仕入
 - ・発注を参照して仕入を作成する際に、発注明細の発注受払単位から仕入単位が設定されない不具合を修正いたしました。
 - ・都度支払の伝票について、レートが変更される操作(通貨、仕入日、レートの変更)を行った際に、レート換算処理が動かない不具合を修正いたしました。
- 前払金
 - 削除時に作成される赤伝票に通貨情報(決済方法、通貨、レート、基軸換算金額、発生元支払実績)の値が引き継がれない不具合を修正いたしました。
- 支払実績入力
 - 支払実績入力(単票)画面で、支払予定を未選択の状態が消込できないよう修正いたしました。
- 振込データ作成
 - ・実行時に手数料を引いて支払金額が0以下になる場合、エラーメッセージを表示するように修正いたしました。
 - ・銀行手数料マスタの有効開始日、有効終了日が設定されていない場合でも、支払実績、実績手数料金額が設定されるように修正いたしました。
- 月次伝票締/債権締/債務締
一括請求/支払
 - これまででは月次伝票締/債権締/債務締のチェックを売上/仕入の売上日/仕入日で行っていた為、締月より後の日付であっても請求締/支払締ができない状態でした。チェックの対象を売上/仕入の請求/支払締日に修正いたしました。

都度請求/支払

 - 上記対応に含まれないようにするため、売上日/仕入日=請求締日/支払締日のチェックを追加いたしました。
- 帳票全般
 - これまででは取引先名が長い場合に、他の表示と被ってしまっていたため、取引先名を30文字で折り返して出力されるように修正いたしました。
 - 対象帳票
 - ・請求書
 - ・繰越請求書
 - ・納品書
 - ・見積書
 - ・注文請書
 - ・注文書
 - ・検収書
 - ・支払明細書

ver.1.117.4

- 赤黒伝票

作成された元黒伝票／赤伝票に明細行が追加できてしまう不具合を修正いたしました。

■対象伝票

- ・売上
- ・請求
- ・仕入
- ・支払予定

● 受注CSV取込

foreignkeyモードで同一の取込伝票番号でかつ、受注名も取込伝票番号内で同一の場合に明細が取込データ以上の件数が作成される不具合を修正いたしました。

● 出荷実績／入荷実績

売上基準区分／仕入基準区分が「出荷基準」「入荷基準」の伝票につきまして、出荷実績／入荷実績削除時に、都度請求／支払の売上日／仕入日と請求締日／支払締日が異なる旨のエラーメッセージが表示されていました。削除時は入力チェックをしない様に修正いたしました。

● 入荷実績

・入荷基準時で納入場所区分が「直送」の場合、入荷実績が作成できない不具合を修正いたしました。

・納入在庫場所区分が「直送」の入荷実績を削除できずにエラーとなってしまう不具合を修正いたしました。

● 仕入API

仕入APIを使用して入荷実績から仕入が作成できない不具合を修正いたしました。

● 請求／支払予定

一括／都度請求／支払

作成された請求／支払予定の調整行の税額が0になってしまう不具合を修正いたしました。

消込済み請求／支払予定

明細行が追加、更新、削除できてしまう不具合を修正いたしました。

● 請求

一括請求で作成された請求に明細行が追加できてしまう不具合を修正いたしました。

● 請求締解除／支払締解除

複数の請求／支払予定を締め解除した場合、1件しか解除されない不具合を修正いたしました。

● 債権締／債務締の調整額計算

債権締／債務締にある調整額計算処理が、請求先／支払先、通貨が一致している売上／仕入と請求／支払予定の差額をまとめて計算していたため、元黒と赤伝・新黒が計上月をまたがったときに対象月の残高の発生金額が不正になっていました。

請求締／支払締を行った売上／仕入と作成された請求／支払予定に対して1伝票ごとに差額を計算するように修正いたしました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

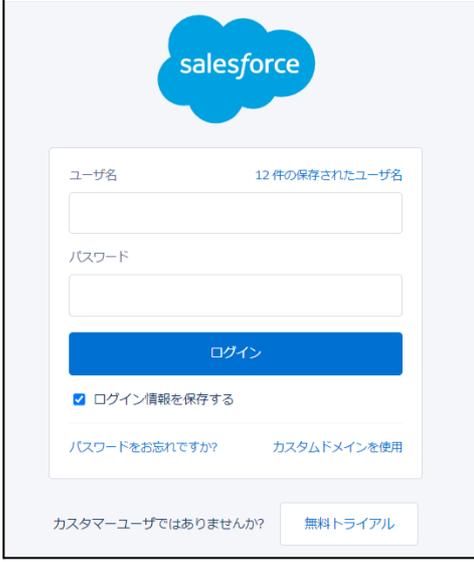
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2305E」に記載しています。

⑥販売購買 ver.1.117.4

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x000002Yg2FAAS>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2305E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥販売購買のアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it is a form with the following elements:

- A text input field for "ユーザ名" (Username) with a link "12件の保存されたユーザ名" (12 saved usernames) to its right.
- A text input field for "パスワード" (Password).
- A blue "ログイン" (Login) button.
- A checkbox labeled "ログイン情報を保存する" (Save login information) which is checked.
- Two links: "パスワードをお忘れですか?" (Forgot your password?) and "カスタムドメインを使用" (Use custom domain).
- At the bottom, there are two links: "カスタマーユーザではありませんか?" (Not a customer user?) and "無料トライアル" (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
 c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。



アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。



- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

設定
ホーム
オブジェクトマネージャ

インストール

アプリケーション

パッケージ

インストール済みパッケージ

機能設定

分析

Analytics

自動インストールアプリケーション

探しているものが見つかりませんか?
グローバル検索をお試しください。

設定
インストール済みパッケージ

インストール済みパッケージ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール後は、すべてのカスタムアプリケーション、オブジェクト、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、「リリース」をクリックして、他の設定機能を使用して権限にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの権限があるためにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、【アンインストール】をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、【ライセンスの管理】をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タブ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	sns_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	sns_um	2022/08/08 18:52	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	UMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	sns_um	2022/08/08 18:06	✓	2	2	0	合格
アンインストール	sns_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	sns_um	2022/08/08 18:56	✓	0	5	1	不合格
アンインストール	sns_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	sns_um	2022/08/08 18:46	✓	0	73	129	不合格
	説明 0f5c00004c0R-AAK									
アンインストール	sns_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	sns_um	2022/08/08 18:57	✓	0	0	0	不合格
アンインストール	sns_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	sns_um	2022/08/08 18:53	✓	0	0	0	合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはあません。

4. UM販売購買用設定

UM販売購買の変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

4.1. UM共通設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「UM共通リリースノート 2305E」

4.2. 入金口座マスタ. 銀行／銀行支店の項目補完

入金口座マスタの銀行情報のテキスト項目からマスタ参照項目への変更に伴い、銀行情報の設定が必要です。

下記表の通り、「追加項目」に「廃止項目」と同じ銀行情報を、「設定値」に記載の銀行マスタ／銀行支店マスタより選択し、登録情報を更新ください。

廃止項目	追加項目	設定値
廃止:銀行コード	銀行	銀行マスタ ※該当の銀行情報が無い場合は、データを新規で登録ください。
廃止:銀行支店コード	銀行支店	銀行支店マスタ ※該当の銀行支店情報が無い場合は、データを新規で登録ください。
廃止:銀行名	銀行名	※設定不要です。
廃止:銀行支店名	銀行支店名	※設定不要です。

リストビューに廃止項目「廃止:銀行コード」「廃止:銀行支店コード」と新規追加項目「銀行」「銀行支店」を並べて配置いただくことで設定作業が容易になりますので、ご活用ください。
リストビューの項目を変更された際は、設定完了後に元の状態に戻してください。

入金口座マスタ
すべて選択

1 個の項目・並び替え基準: 入金口座名・検索条件: すべての入金口座マスタ・4分前 に更新されました

入金口座名	口座名	廃止:銀行コード	廃止:銀行名	廃止:銀行支店コード	廃止:銀行支店名	銀行	銀行支店	銀行支店名	銀行名
テスト入金...	テスト入金口座	テスト銀行	テスト銀行名称	テスト銀行支店	テスト銀行支店名称	テスト銀行	テスト銀行支店		